

障がいを持った 体に生まれて

令和4年度（2022年度）
有田川町障害者生きがい促進事業
やすらぎふれあいフェスタ



10月8日（土）、9日（日）に地域交流センター（ALEC）でやすらぎふれあいフェスタを開催しました。

やすらぎふれあいフェスタとは、障害のある人の生きがいづくりと障害に対する理解と認識を深めることを目的に、毎年開催しているものです。

例年実施している有田圏域作業所による物品販売、作業所に通う方々やたちばな支援学校の児童・生徒が制作した作品を展示する美術展、福祉太鼓の演奏の他、8日（土）には手話体験、9日（日）にボッチャ体験を新たに実施しました。

また、9日（日）にはメインイベントである佐野有美さんの講演会「障害を持った体に生まれて」を実施しました。

佐野有美さんは、先天性四肢欠損症という障害を持って生まれ、短い左足に3本の指しかありません。そのため、できないと決めつけて周りの人に支援してもらうことが「当たり前」になっていたが、助けてもらうことは「当たり前」のことではなく、感謝の気持ちを忘れずに持つておくことが大切であることなど、自身の体験を交えながら講演いただきました。

佐野さんは「障害の有無は関係ない。障害があってもできることは